

# 花、緑で被災者に元気を

県園芸療法士会 県内避難者向け支援活動

## 東日本大震災

東日本大震災の被災地から県内に避難してきている住民を花と緑で元気づけようと、県園芸

療法士会が支援体制づくりに取り組んでおり、23日には県立淡路景観園芸学校（淡路市野島常盤）で、ボランティア希望者対象の研修会を開く。

（後藤亮平）

## 23日に ボランティア研修会 淡路市

同会は、同校園芸療法

課程修了生120人で構

成。同校によると、阪神

・淡路大震災時、花と緑

によるケアが被災者の精

神のストレスを軽減させ

たことから、2002年

に国内唯一の公立養成機

関として同課程が設置さ

られているが、大規模災

害の被災者に対しては今

回の初めになるという。

同校の豊田正博主任専

門員は「阪神・淡路当時

の全国からの支援に対し

恩返しをしたい。長期的

な取り組みになるので多

くの協力が必要」と訴え

ている。

研修会では、被災者支

援のための園芸の進め方

や組織づくりとともに、

臨床心理士が心のケアに

ついて指導。同会の岡野

裕会長は「被災者が地域

と交流するには地元住民

のボランティアが欠かせ

ない」と協力を呼び掛け

ている。

24日には、県中央労働

センター（神戸市中央区

でも開く。

無料。両日とも午後1

〜5時。定員30人。申し

込みは21日まで。県立淡

路景観園芸学校 ☎079

「花と緑で被災者を支  
援しよう」と呼び掛け  
る園芸療法士ら＝県立  
淡路景観園芸学校

9・822・3455

平成23年4月19日(火)  
神戸新聞(朝)夕  
24頁淡路版